



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和7年3月21日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
里川・水産振興課	漁業振興係	藤井	内線 4216 直通 058-272-8455 FAX 058-278-2695

鮎資源増殖に向けた稚鮎放流会を開催します

県と世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会（^{ただかずひろ}玉田和浩会長）は、長良川の稚鮎放流や人工ふ化放流など鮎資源の管理・増殖の取組みを進めています。

このたび、温暖化適応策の一つとして、長良川中流域において早期放流の効果検証を行うため、下記のとおり稚鮎放流を実施します。

記

- 開催日時** 岐阜市会場 令和7年3月25日（火）9：50～11：00
関市会場 令和7年3月25日（火）13：30～15：00
※小雨決行。河川状況や天候によって延期する場合があります。
- 場 所** 岐阜市会場 長良川うかいミュージアム南側長良川プロムナード
（岐阜市長良）
関市会場 鮎之瀬橋東 長良川右岸河川敷（関市池尻）

3 検証内容

春の適水温上昇期間が早まっており、早期放流により鮎の漁期も前倒しできる可能性があることから、通常（4～6月）より早いこの時期に、脂びれ切除標識*をした稚鮎を放流し、解禁当初の漁獲魚への混入割合を調査します。

※脂びれは、鮎の尾びれの前方にある小さなひれで、切除しても機能的な影響が少なく、再生しないため、放流鮎を見分ける標識となる。

4 次 第

<岐阜市会場>

- (1) あいさつ（長良川漁業協同組合 玉田 和浩代表理事組合長）
- (2) 講話「鮎の一生について」（県水産研究所）
- (3) 大洞^{おおぼら}こども園園児（13名）及び漁業関係者による稚鮎放流

<関市会場>

- (1) あいさつ（長良川中央漁業協同組合 ^{びとう}尾藤 ^{よしあき}義昭代表理事組合長）
- (2) 講話「鮎の一生について」（県水産研究所）
- (3) 中濃保育園園児（25名）及び漁業関係者による稚鮎放流

5 主 催 岐阜県、世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会

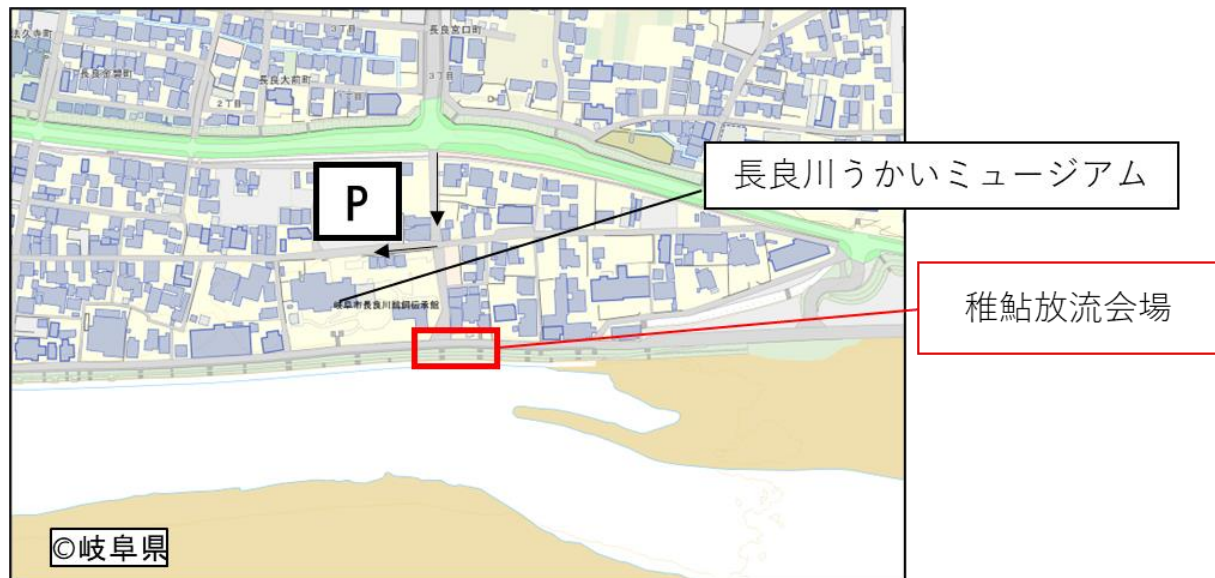
6 そ の 他 取材いただける場合は、3月24日（月）17時までに上記担当
まで連絡願います。

7 会場位置図 別紙参照

<別紙> 会場位置図

<岐阜市会場>

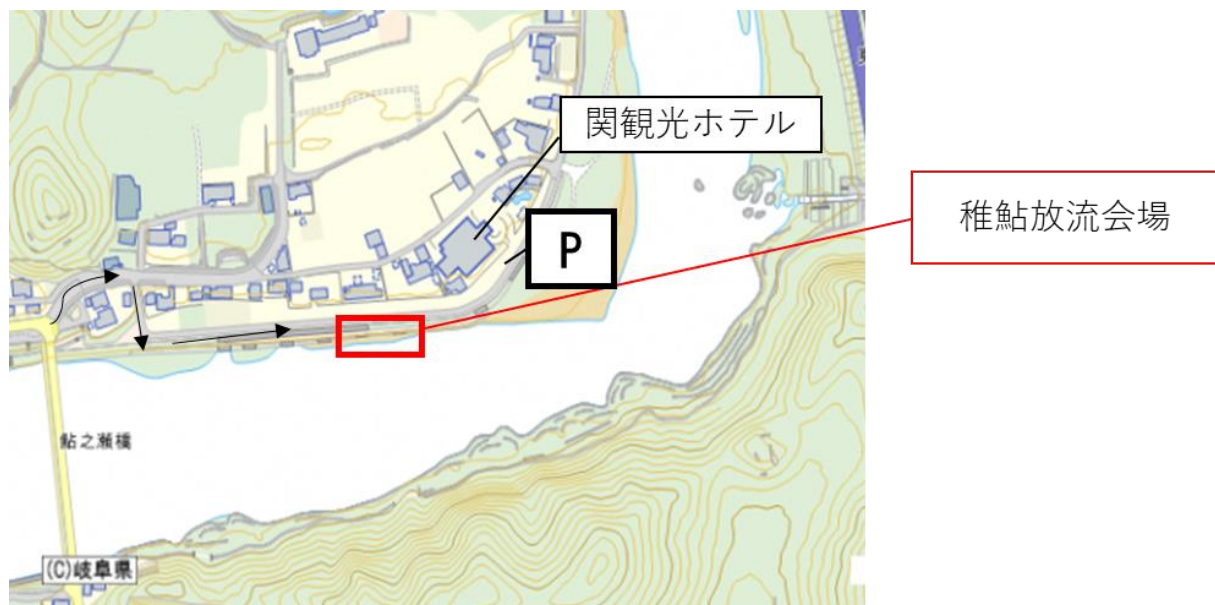
長良川うかいミュージアム南側プロムナード（岐阜市長良）



- ・長良川うかいミュージアム駐車場をご利用ください。（有料）

<関市会場>

鮎之瀬橋東 長良川右岸河川敷（関市池尻）



- ・鮎之瀬橋北を東へ進み、池尻河原駐車場へお入りください。（無料）